

Market eyes No.102

Daiwa Asset Management

国際競争力で優位に立つ『メキシコの製造業』

~新たな『世界の工場』の可能性~

▶ 米国の主な輸入相手国である中国とメキシコのシェアに変化が表れている【図表1】。中国は2010年の19.1%をピークに、2013年1-6月は18.3%と低下傾向にあり、一方のメキシコは2008年以降シェアを拡大させている。2018年には中国とメキシコのシェアが逆転するとの観測もでている。メキシコの輸出は次の4つのコスト競争力を活かして拡大している。

① 安価な労働力:中国の賃金上昇が急なことから、2国間の差がなくなりつつある【図表2】。

② **安価なエネルキ・** : 米国から安価なシェール・カ・スがハ゜イフ゜ライン経由で供給されており、メキシコでの消費量が急増している【図表3】。LNG(液化天然カ・ス)で輸入するアシ・アやラテンアメリカのカ・ス

価格は高くなる。日本の直近7月の輸入価格が約15.70k*ル/百万btuに対し、米国

では約3.50ドルと4分の1以下で活用できる。

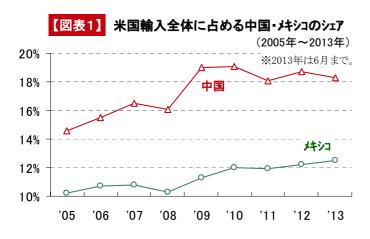
③ ペソ安効果 : 2006年以降、中国人民元は対ドルで約24%高くなり、メキシコ・ペソは約27%安くなった。

為替面でも競争力が高まっている【図表4】。

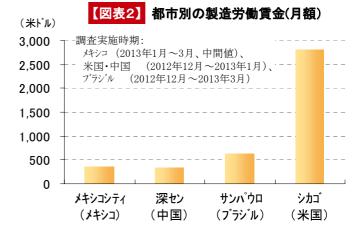
④ **安価な輸送コスト**:米国に隣接しており輸送距離が短く圧倒的優位にある。鉄道・トラックの陸上輸送を

活用できる。

▶ メキシコのコスト競争力に着目して、同国に製造拠点を設立する企業が増えている。製造業の拡大によってメキシコは 米国のみならず、世界各地域への輸出を拡大させている。メキシコは2000年から2012年の間に米国向け輸出を約 2倍に拡大させたが、同期間にアジア向けは約8倍、中南米向けは約6倍にまで拡大させた。







【図表4】 中国人民元とメキシコ・ペンの為替(対米ドル)相場



投資信託の留意点 ●●●

以下の記載は、金融商品取引法第 37 条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いします。

お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接的にご負担いただく費用

購入時手数料

料率の上限は、3.15%(税込)です。

換金手数料

料率の上限は、1.26%(税込)です。

信託財産留保額

料率の上限は、0.5%です。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用(信託報酬)

費用の料率の上限は、年2.121%(税込)です。

その他の費用・手数料

監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

- ※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
- ※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- ※ 詳細につきましては、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商 号 等 大和証券投資信託委託株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として 大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ◆当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。